

平成29年10月2日(月)
国土交通省 関東地方整備局
千葉港湾事務所

記者発表資料

清掃兼油回収船「べいくりん」が、東京湾の漂流物(流木、萱、草木等)を直ちに回収
～千葉県富津市付近の記録的短時間大雨に伴う漂流物が東京湾に流入～

国土交通省関東地方整備局千葉港湾事務所では、平成29年9月28日(木)千葉県富津市付近の記録的短時間大雨の直後、清掃兼油回収船「べいくりん」を出動させ、富津沖並びに横須賀港沖で流木等漂流物を回収しました。

翌29日(金)にも 横浜港沖で回収作業を行い、両日で28.6m³を回収量したところです。(別添資料参照:この回収量は、ごみ収集車約7台分に相当し、昨年度の一年間の回収量の約2.6ヶ月分に匹敵します)

引き続き、東京湾の航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、漂流物の回収を実施していきます。

※「べいくりん」は、航行船舶の安全性の確保と海洋環境保全のため、漂流物の回収を行うとともに、油流出事故など災害発生時に油回収等を行う船舶です。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、
千葉県政記者会、千葉市記者クラブ

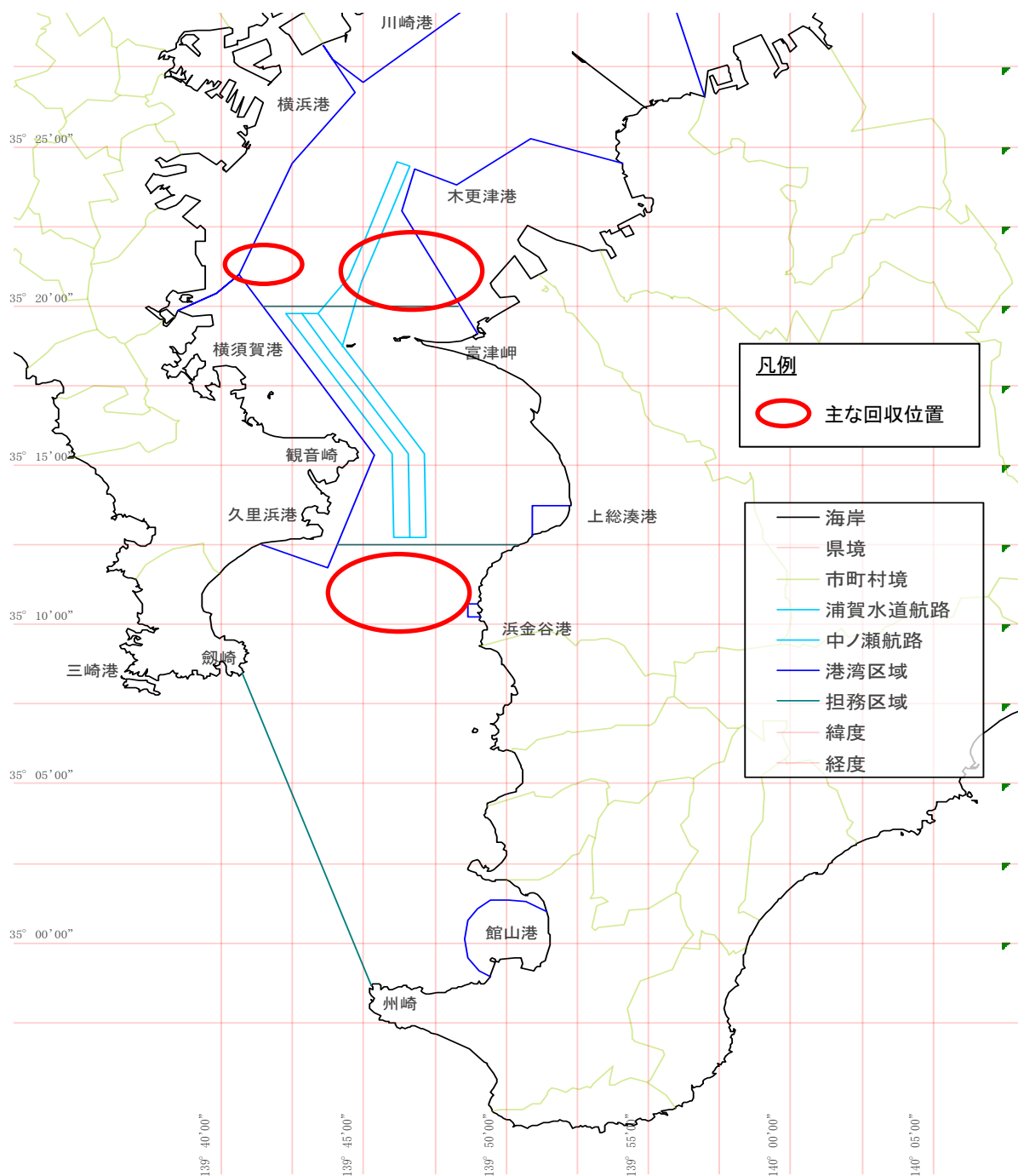
問い合わせ先

国土交通省関東地方整備局千葉港湾事務所

副所長 蟻川 辰美 (ありかわ たつみ)
海洋環境・防災課長 狭間 松博 (はざま まつひろ)

電話 043-243-9172 FAX 043-243-1939

富津沖及び横須賀港沖における「べいくりん」による回収状況



■ 回収実績	
種類	
木材	9.9 m ³
木片	1.2 m ³
萱・草	10.3 m ³
竹	5.2 m ³
筒(プラスチック)	2.0 m ³
計	28.6 m ³



漂流する萱・草等



回収した木・草・竹等



プラスチック管をクレーンにて回収

清掃兼油回収船「べいくりん」の概要

関東地方整備局

千葉港湾事務所 所属



「べいくりん」
全長:約32.5m
全幅:約11.6m
総トン数:約199トン



“べいくりん”の業務

「海洋環境整備事業」の一環として、東京湾の一般海域において「浮遊ゴミの回収」や、東京湾の環境メカニズム解明のために、「水質及び底質の調査」を定期的に行っています。

また、油流出事故や、大地震などの災害が発生した場合には「浮遊油の回収」や「航路の啓開」を実施します。



油回収器



スキッパー



ゴミコンテナ



多関節クレーン

東日本大震災時の活動

震災直後には地震の揺れにより、千葉県市原市の製油所のタンクが破損したことにより流出した油の回収作業に当たりました。

また、海上物流拠点の仙台塩釜港や石巻港周辺海域で約1ヶ月間、がれきの撤去作業を行いました。